

平成28年10月23日(日) 読売新聞朝刊掲載記事

化学発表10チーム決定

大阪市立大で11月5、6日に開催される「第13回高校化学グランドコンテスト」(大阪市立大、読売新聞大阪本社主催)で口頭発表する10チームが決まった。発表チームと研究テ

昨年のコンテストで研究発表する参加者(15年10月撮影)

マは次の通り(発表順)。
▽市川学園市川(千葉)「人工光合成の研究」▽大阪府立高津「新規タンパク質分解酵素の機能を発見！」▽愛知県立明和「天然色素増感太陽電池の高性能化を目指して」▽駒場東邦(東京)「貝殻を利用した無機蛍光体の合成」▽和歌

高校グランドコンテスト

山県立海南「CNT/PA-NI複合膜を用いた機能的色素増感太陽電池の開発」▽新居浜高専(愛媛)「活性炭を用いた有害物質の除去装置の開発」▽神奈川県立厚木「寒天を用いて砂漠化を食い止める」▽京都府立桃山「ヘキストールの立体化学と結晶性について」▽愛知県立岡崎「『リーゼガング現象』について」▽奈良県立桜井「『フラーレン墨』の研究」